



三成本陣(笹尾山)



小早川秀秋本陣(松尾山)

史実・関ヶ原合戦に迫る！

この戦いの真実と新しい歴史像

講師

笠谷和比古氏

歴史手習塾

歴史手習塾
HISTORY SEMINAR
seminar24



井伊の赤備え



家康本陣(陣場野)

2017.10.15 日曜日 13:30開場 14:00開講

好評発売中

会場 清凉寺 〒522-0007 滋賀県彦根市古沢町 1100

料金 一般2,000円(消費税込) ※全席自由

定員 130名 ※定員に達し次第受付を終了させていただきます。
お申込みされていない場合は当日ご来場いただきましてもご入場いただけません。予めご了承ください。

主催：NPO 法人ひこね文化デザインフォーラム(歴史手習塾プロジェクト)

後援：彦根市 / 彦根市教育委員会 / 彦根商工会議所 / 彦根商店街連盟 / 公益社団法人彦根観光協会 助成：平成29年度文化庁文化遺産総合活用推進事業



歴史手習塾 seminar24

史実・関ヶ原合戦に迫る！～この戦いの真実と新しい歴史像～

ここ数年、関ヶ原合戦の根幹を揺るがすような新説、新解釈が発表されました。

小山評定は無かったのか？

そもそも、関ヶ原合戦は関ヶ原では起きていなかったのか？

私たちが今まで『関ヶ原合戦』だと思っていた『関ヶ原合戦』と史実は異なるのでしょうか。

関ヶ原合戦に関する様々な学説が議論される中で 1990 年代に発表された笠谷説は「家康率いる東軍の主力メンバーは徳川勢ではなく、家康に同盟した豊臣恩顧の諸將たちであった」

という考えが貫かれ、関ヶ原合戦の本質を私たちに示唆してくれます。

古記録、軍記物等で語り継がれてきた関ヶ原合戦を一級史料を手掛かりにリアルにひも解き分かりやすく解説する本講座。

関ヶ原合戦の真実に迫り、この合戦が次の時代にどう影響を与えたかを検証します。



講師：笠谷 和比古 氏

1949年8月、神戸市出身。1973年京都大学文学部史学科卒業。1978年京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得。1994年学位、博士(文学、京都大学)。国際日本文化研究センター研究部助教授、国際日本文化研究センター研究部教授を経て、現在同センター名誉教授。この間、ドイツ・チュービンゲン大学、ベルリン大学、中国・北京外国語学院、ベルギー・ルーヴァン・カトリック大学、フランス・パリ大学などの客員教授を歴任。NHK 人間講座「武士道の思想」の講師(2002年)。NHK「その時、歴史が動いた」(2005年8月、2006年11月など)や「BS歴史館」(2011年12月、2012年9月)をはじめ、2017年6月NHK BS「英雄たちの選択(関ヶ原・抜け駆けか同士討ちか？井伊直政の決断)」にもゲストコメンテーターとして出演。また社会的活動として、伝統技術を生かした物作り、自然と融和した街づくり、伝統文化の進化を目指す舞台芸術、武士道に基づく人格の陶冶といった実践的研究に取り組んでいる。

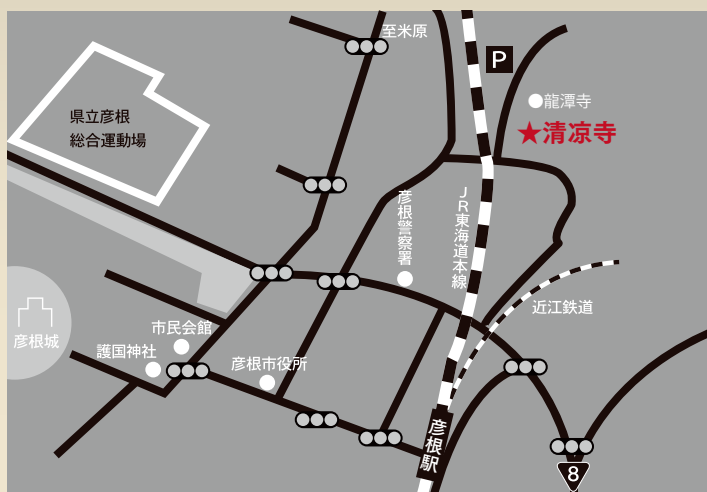
お問合せ

◆NPO 法人ひこね文化デザインフォーラム

〒522-0063 滋賀県彦根市中央町7-47 Kビル3階 / FAX.0749-27-6880

tel **0749-23-3383**
mail **mail@hcdf.jp**

※お問合せ時間 平日 8:30～17:15



プレイガイド

■窓口でのご購入

- ◆ビバシティ平和堂くらしのサービスセンター
 - ◆アル・プラザ彦根くらしのサービスセンター
 - ◆ひこね市文化プラザチケットセンター
- 0749-27-5200**

■メールでのお申し込み

- ◆NPO 法人ひこね文化デザインフォーラム

→ **tenaraijuku@hcdf.jp**

- ①申込講座名 ②申込者(氏名 / ご住所 / 電話番号)
- ③申込人数を明記下さい

会場アクセス

会場：清凉寺 〒522-0007 滋賀県彦根市古沢町1100

- 彦根駅から徒歩20分(タクシーで5分) ●駐車場あり
 - 「彦根ご城下巡回バス」で龍潭寺下車、徒歩3分
- 彦根駅 12:00→龍潭寺 12:08 のバスがございます。

関連企画 フィールドワーク

本講座前日開催！

10.14 土曜日 13:00～15:00

料金 500円(消費税込)

定員 20名

集合場所 近江鉄道 ひこね岸川駅

講師 田附 清子氏(佐和山城研究会)、鈴木 達也氏(まち遺産ネットひこね)

歴史手習塾 seminar24 をより楽しむためのフィールドワークを開催します。知られざる「関ヶ原合戦」をお楽しみください！

予定コース：七曲がりから家康が佐和山の落城を見届けた雨壺山を目指します。